

ジヒドロモナコリン L-[ロバスタチンノナケチド合成酵素] チオエステラーゼ

Cat. No. EXWM-3565

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 ジヒドロモナコリンL酸は、ロバスタチンノナケチド合成酵素（EC 2.3.1.161）のアシルキャリアタンパク質ドメインに結合した状態で合成されます。その酵素はチオエステラーゼドメインを欠いているため、ポリケチド合成酵素からジヒドロモナコリンL酸部分を放出するには、この専用の酵素が必要です。

別名 LovG

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.2.31

反応 ジヒドロモナコリン L-[ロバスタチンノナケチド合成酵素] + H₂O = ホロ-[ロバスタチンノナケチド合成酵素] + ジヒドロモナコリン L 酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。